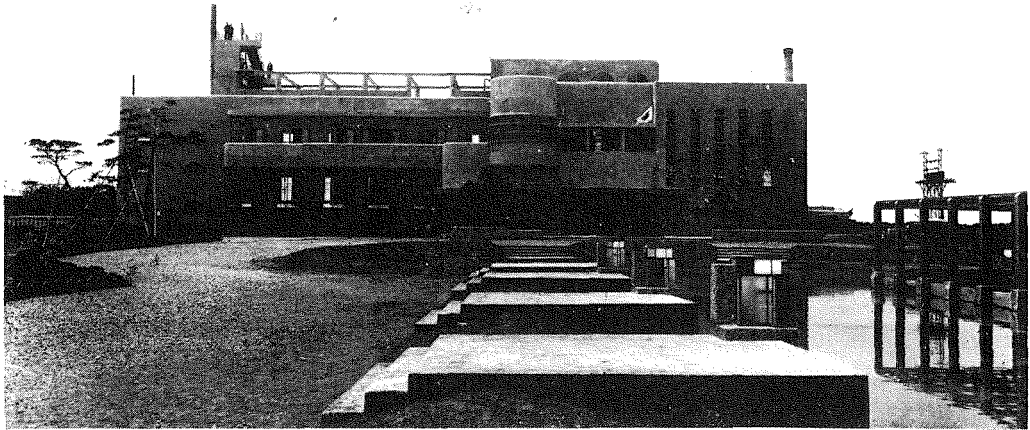


Keiokaku, Amusement Hall for Family, 3-Story Reinforced Concrete Building, Completed June 1927.



(1) Front View of Keiokaku.

(1) 京王閣正面全景

多摩川原
遊園
京王閣

新宿追分 發大武藏野を
一走りにて四十分にて清流多
摩川に着く。春は廣々たる
畑に麥青く菜の花黄の波を
たゞよはせ秋は尾花が末に

掛る富士の姿も珍らし。

稲田堤 は櫻花麗はしく、雲雀の歌をきゝつゝ、
れんげ、たんぼゝ、すみれ摘みに春の一日を暮すな
どは興多き事なり。古歌に

末廣に猶もあふげる大江戸の

水の要や玉川の里 (八百齋)

夏は綠滴 らんばかりの向ヶ岡、川面は涼風湧き
瀬には若鮎の影躍る。川筋で關戸より此の邊は鮎漁
の最好地で特に京王電車沿線は漁域が廣い。又た山
近く迫り山水のたゞずまひ一頭地をぬき鮎漁納涼水
泳に適し客多く夏季は納涼電車も運轉され、ピクニ
ック、キャンプ生活、ボイスカウツの篝火まどひ
などで、夕月ほのかな月見草や河畔の螢も名物とし
て此れ等の人々に讚美さる。夕日かたむく頃半堀り
を争ふ秋には瀬の鮎落ち錆び野山は紅葉濃やかに、
やがて月出で碎くる影の波にだゞよう様は名高き信
濃の田毎の月にまきる。

冬の日 京王閣の窓越しに眺める雪の多摩は又
た格別で水晶の珠数を敷き結めし如き面は多摩なる
名の出たわけとか云ふ。

又た多摩川は幾多の古戦場なれども殊に矢口は名
高き地なり。昔日の悲劇の跡さりげなく

多摩の水永へに 澄み、今、其の水に望むもの誰
か無量の感慨に耽らぬ者かあらんや。多摩川は又卯
の花の名所であつた

玉川の里の松風さえ入りて

夜は月をもさらすなりけり

(千々廻屋集)

兒童本位 の運動場は松青く砂白く其處には、滑
臺、遊動木、シーソーなどの設備があり、無邪氣な
兒童に對しどれほどか喜ばされる事であらう。殊に
林間學校としても好適地で保健上天與の學園たりと
云ひ得べし。又た庭球籠球場も開放されてあり他に
演藝館の設けありて日曜祭日には演藝場で面白い演
藝を無料で公開せり。

(以上案内記より)

× × ×